

”全国初”の「ブルドーザ機能付きバックホウでのICT施工実施」

- 工事名：R7能越道道路復旧その4工事
- 活用企業：株式会社 豊蔵組
- 開発企業：株式会社 豊蔵組、株式会社 ヨシカワ、コベルコ建機日本 株式会社

・災害復旧現場などの狭い敷地内では、機械の入れ替えに時間を要したり、危険が伴う作業であった。
・ブルドーザ機能付きバックホウ（BDBH）を採用することにより、1台3役（4機種）で機械の入れ替えが不要となり、効率的に災害復旧工事を推進するとともに、オペレーター不足の解消に寄与する。

【従来の施工】

ブルドーザ、法面整形バックホウ、転圧ローラー、小型ローラーを入れ替えながら工事実施



※従来、法肩部は転落の恐れがあるため、小型ローラーにより施工。



【今回採用】

1台3役（4機種）で機械の入れ替えが不要



BDBHでは右記3役（4機種）の作業を1台で施工

- ①ICTブルドーザ敷き均し ②ICT転圧管理ローラーによる締固め転圧
③小型ローラーによる法肩転圧 ④ICTバックホウによる法面整形

1台3役（ICT敷き均し・ICT締め固め・ICT法面整形）での現場実装は全国初！



①ICT敷き均し



②ICT締め固め転圧管理



③法肩ICT締め固め転圧管理



④ICT法面整形